DELL Technologies

最新情報調査室

デル・テクノロジーズ ソリューションの **情報アップデートニュース** を

直近の重要な情報、注意して欲しいポイントなどを専門家を招いて
「何が変わって」「どう良くなるの？」という視点でお伝えします！

リスナーのみなさんからの質問にもお答えしますので、どしどしご質問ください！！
※その時々の最新情報を取り扱いますので、ピックアップ内容は回により異なります。

DELL Technologies

PowerStore + PowerProtect DD
ダイレクト・バックアップ

“Snapshot Everywhere”

DELL Technologies

Welcome to PowerStore 3.5

柔軟なPowerStoreを基盤に構築 – さらに多くのお客さまに愛されるものを

より高いサイバー レジリエンス

米国連邦セキュリティーへのコンプライアンス

米連邦政府／国防総省APL提出用にSTIGを強化
10億ドル規模の米連邦ストレージ市場への参入が可能に

ゼロトラストの導入を加速

MFA / SecurID
高い安全性と不変性のスナップショット
ファイルに対する権限設定の
効率化

4倍のスナップショットと
ファイル システム[1]
LUNレベルの削除保護
フェールセーフ ネットワーク
（ファイルHA）

より優れた効率

PowerProtect DD ネイティブ統合

PowerStore UIでクラウド／
オンプレミスのバックアップを直接管理

DevOps ワークフローの強化

Terraform Provider, Ansible, CSM App Mobility

VxRail Dynamic AppsON

コンピュート／ストレージを個別で柔軟に拡張

セキュリティ | パフォーマンス | スケールアップ／アウト | インテリジェンス | エコシステム | サステナビリティ

コンテナベースのソフトウェア アーキテクチャー

1 –「PowerStoreOS 3.0」および「PowerStoreOS 3.5」の「PowerStore 3200」「5X00」「7000」「9200」のファイル機能の比較に基づく。
2 – デル・テクノロジーズ社内分析に基づく（2023年3月）

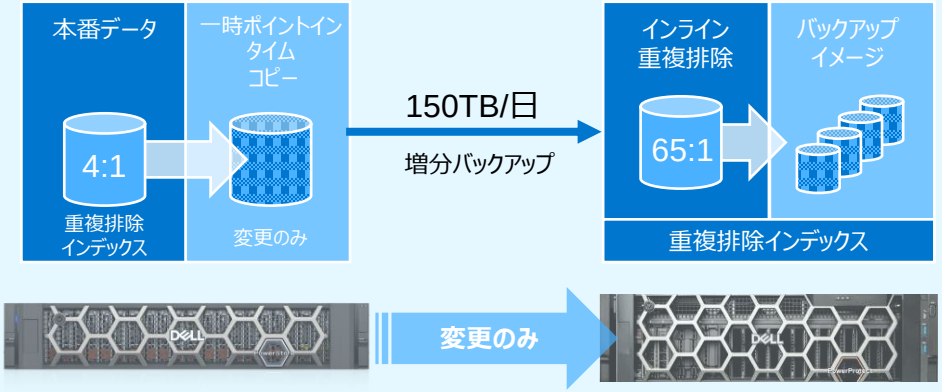
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

PowerProtect DD ダイレクト・バックアップ

業界ナンバーワンのデータ保護アプライアンスを統合

本番環境のオフ・プラットフォーム・ターゲットに
スナップショットを格納、耐障害性を向上



PowerStore

PowerProtect DD
（物理アプライアンスまたは仮想版）

高実績のDDBoostソフトウェア
ネットワークトラフィックを軽減

バックアップアプリケーションやサーバーが不要

バックアップによるアプリケーションホスト影響も**極小化**

90秒でセットアップ完了
操作が少なく管理が容易

最大65:1のデータ削減[1]

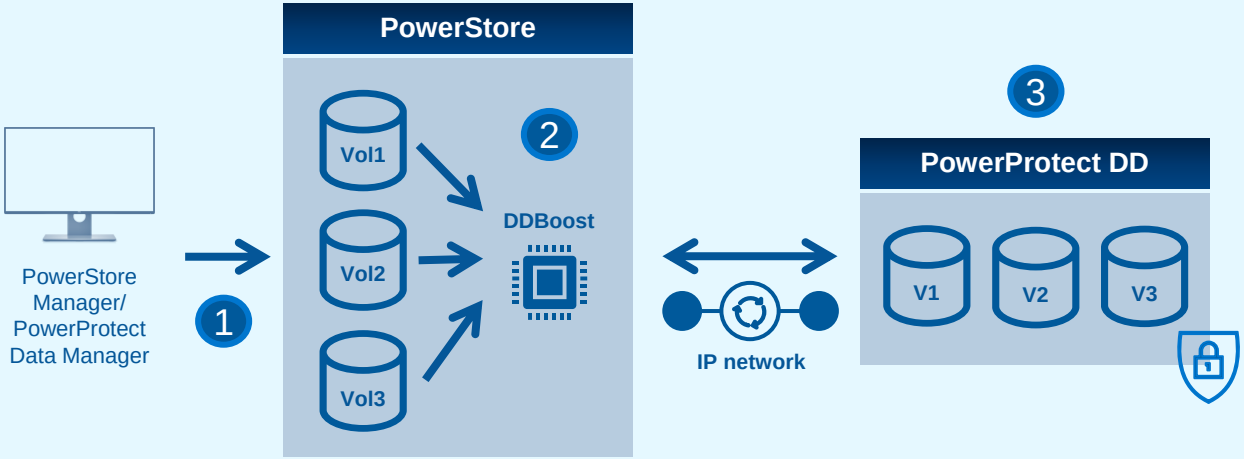
1- 論理容量は、モデル：DD6400, DD6900, DD9400, DD9900に標準搭載の専用ハードウェア支援によるデータ圧縮効果(1TBあたりの論理容量を30% 向上)を加味した、通常65倍の重複排除に基づく。※DD3300は最大50倍の重複排除

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

PowerProtect DD ネイティブ統合

ストレージ・データの高速バックアップとリカバリー



Storage Direct workflow:

① PowerStoreまたはPPDMは、ブロックボリュームとボリュームグループのバックアップを要求します。
② PowerStoreはストレージのビットマップを使用して変更されたブロックを決定し、DDBoostを使用しPowerProtect DD上のボリュームに直接書き込みます。PowerProtect Data Manager では、PowerProtect DDに移されたデータに対し、改ざん防止加工、リテンション・ロックを自動に適用可能。
③ PowerProtect DD上のボリュームは、PowerStoreへのインスタント・アクセスまたは差分リカバリーに使用できます。

Storage Direct の優位性

- **PowerStore上のデータムーバー**、がブロック・ビットマップ・デルタによる差分ブロック レベルの転送ストリーム、高速で永久増分のバックアップを実現
- カプセル化された (ネイティブ) ボリュームからの差増分ブロック・レベルによる**最速リカバリー**を実現。PPDD上のボリュームをホストマウントすることも可能
- バックアップ中のアプリケーションとデータベースへの**影響を極小化**、初期リリースではクラッシュ コンシステント型をサポート、将来リリースでプリ／ポストスクリプト統合型、アプリケーションアウェア型もサポート予定
- PowerStore Manager または REST API・PSTCLI で管理操作が完結、PowerProtect Data Manager のバックアップ環境の統合管理も可能

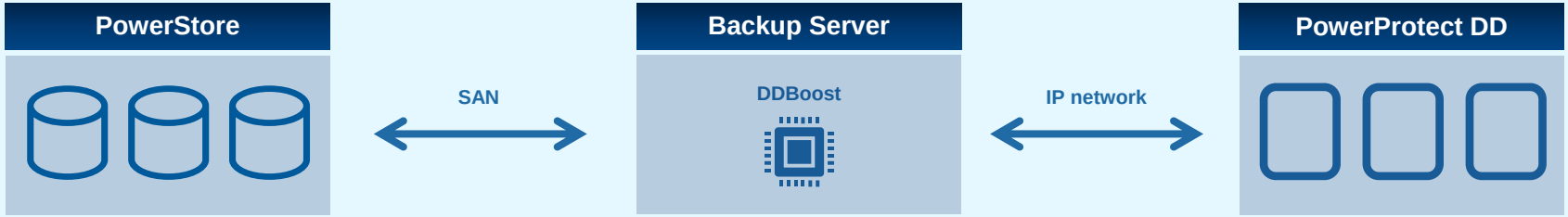
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

PowerStore リモート・バックアップ

“Storage Direct” ストレージ・データをボリューム・イメージでバックアップ

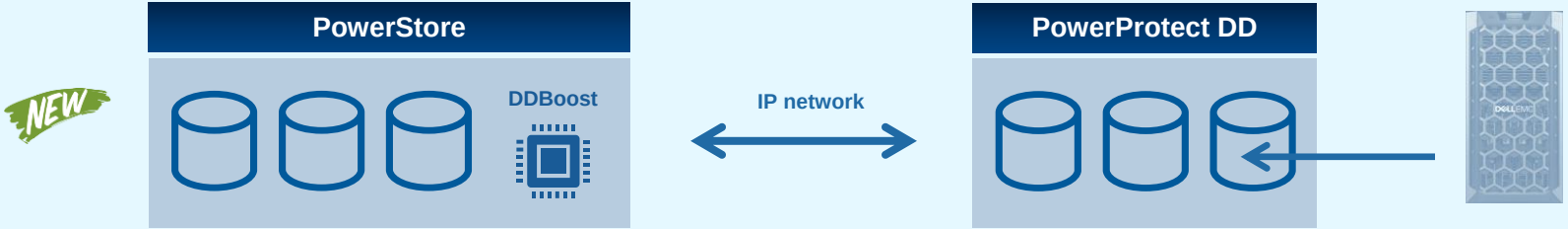
一般のバックアップ方式



バックアップサーバーがバックアップ・イメージに変換してデータ転送

バックアップ・イメージはホストアクセスできない

ストレージ・ダイレクト方式



ストレージ自身がボリューム・イメージのまま転送するからバックアップサーバーがいらない

ボリューム・イメージだからホストアクセスできる

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

90秒 in セットアップ

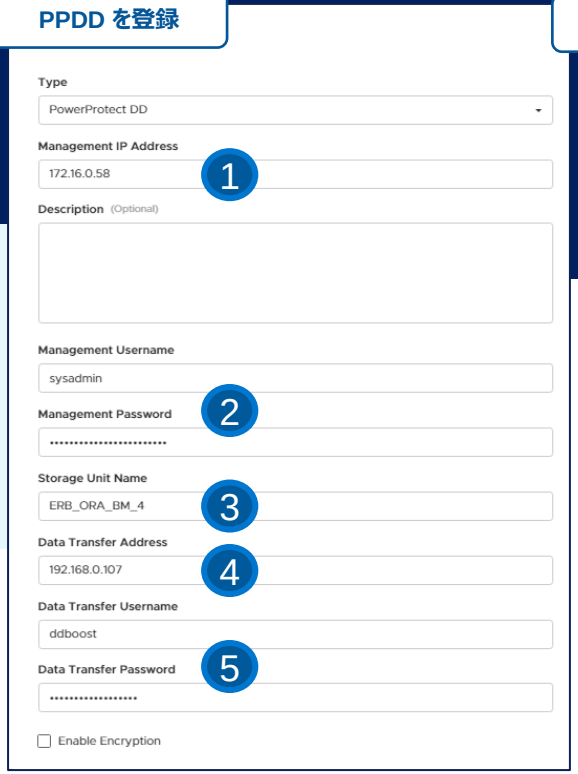
PowerStoreにPPDDを登録、バックアップ対象ボリュームに保護ポリシーをセット、するのみ

DDOS v6.2以上とDDBoost ライセンス

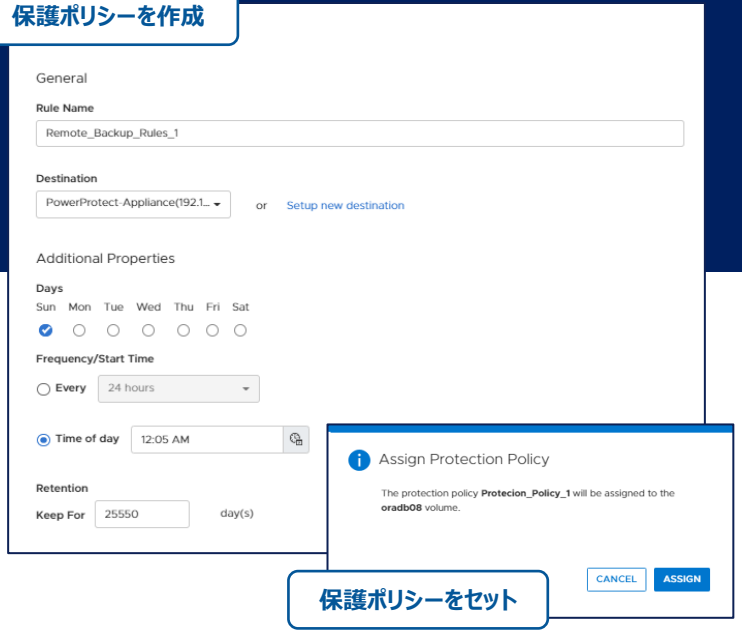
- ✓ PPDD マネージメントIPアドレス ①
- ✓ PPDD マネージメントユーザーとパスワード ②
- ✓ PPDD DDBoost ストレージユニットID ③
- ✓ PPDD 転送用ネットワークのIPアドレス ④
- ✓ PPDD DDBoostユーザーとパスワード ⑤

PowerStore
WebUI, RESTful API, PSTCLI

PPDD を登録



保護ポリシーを作成



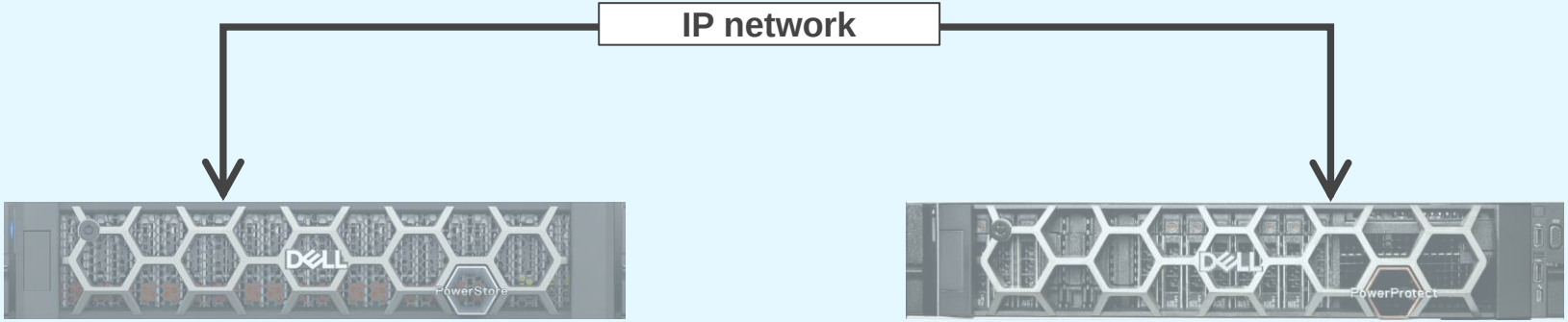
保護ポリシーをセット

PowerStore Managerで管理操作が完結
PowerProtect Data Manager のバックアップ環境全体の統合管理も可能

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

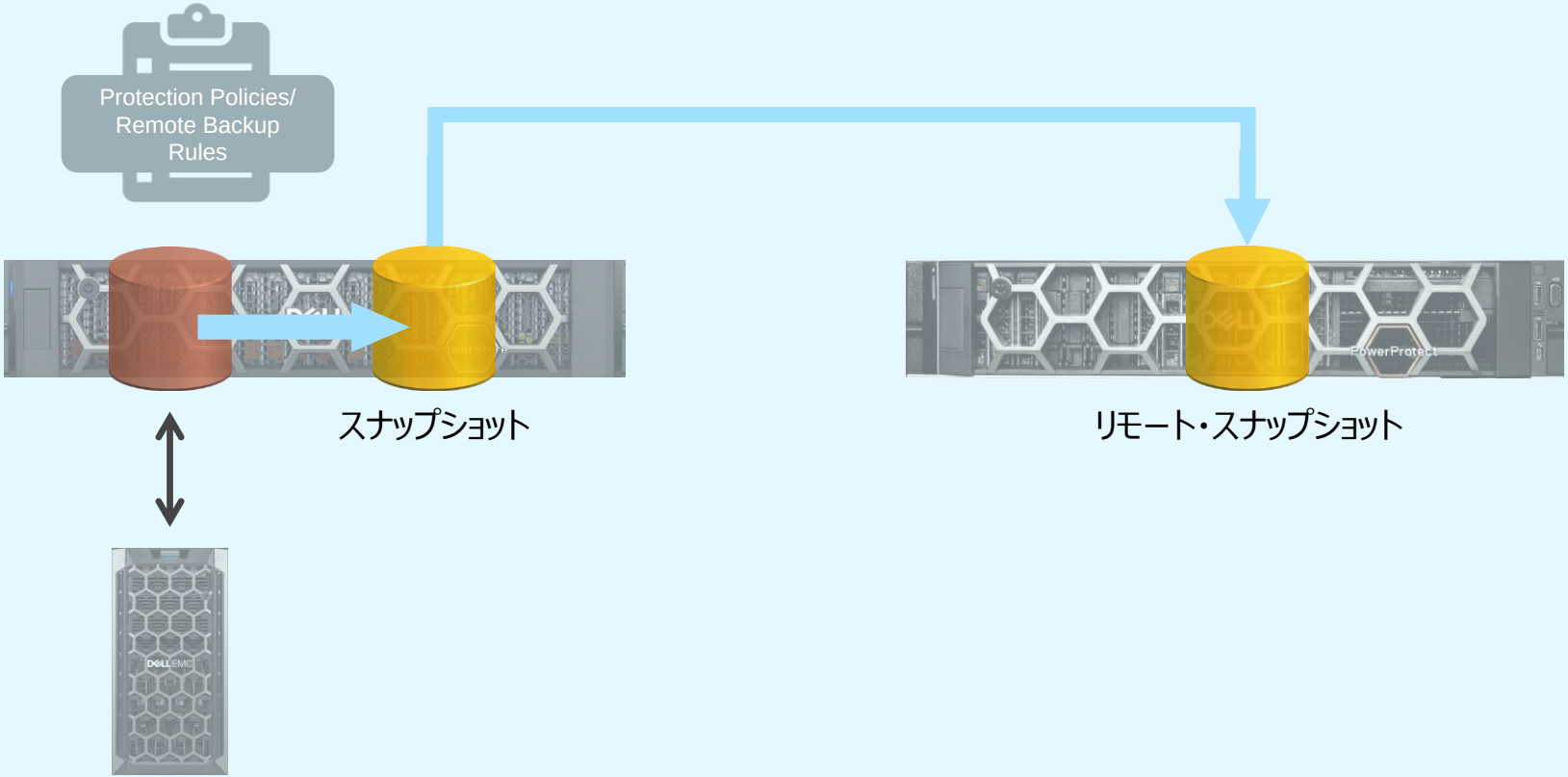
PowerStore リモート・バックアップ



- バックアップ・セッション
  - PowerStore アプライアンスから PowerProtect DD システムへデータを転送
  - ポイント・イン・タイム・スナップショットの形でPowerProtect DD システムにデータを格納
- リトリーヴ・セッション
  - PowerProtect DD システムからPowerStore アプライアンスにデータを転送
  - リモート・スナップショットを「任意」のPowerStore アプライアンスにデータを転送(ベアメタル・リトリーヴ)
- インスタント・アクセス・セッション
  - アプリケーションホストが PowerProtect DDシステム上のデータに直接アクセス
  - バックアップ・データに直接ホストアクセスさせるため、リカバリー時間の短縮になる

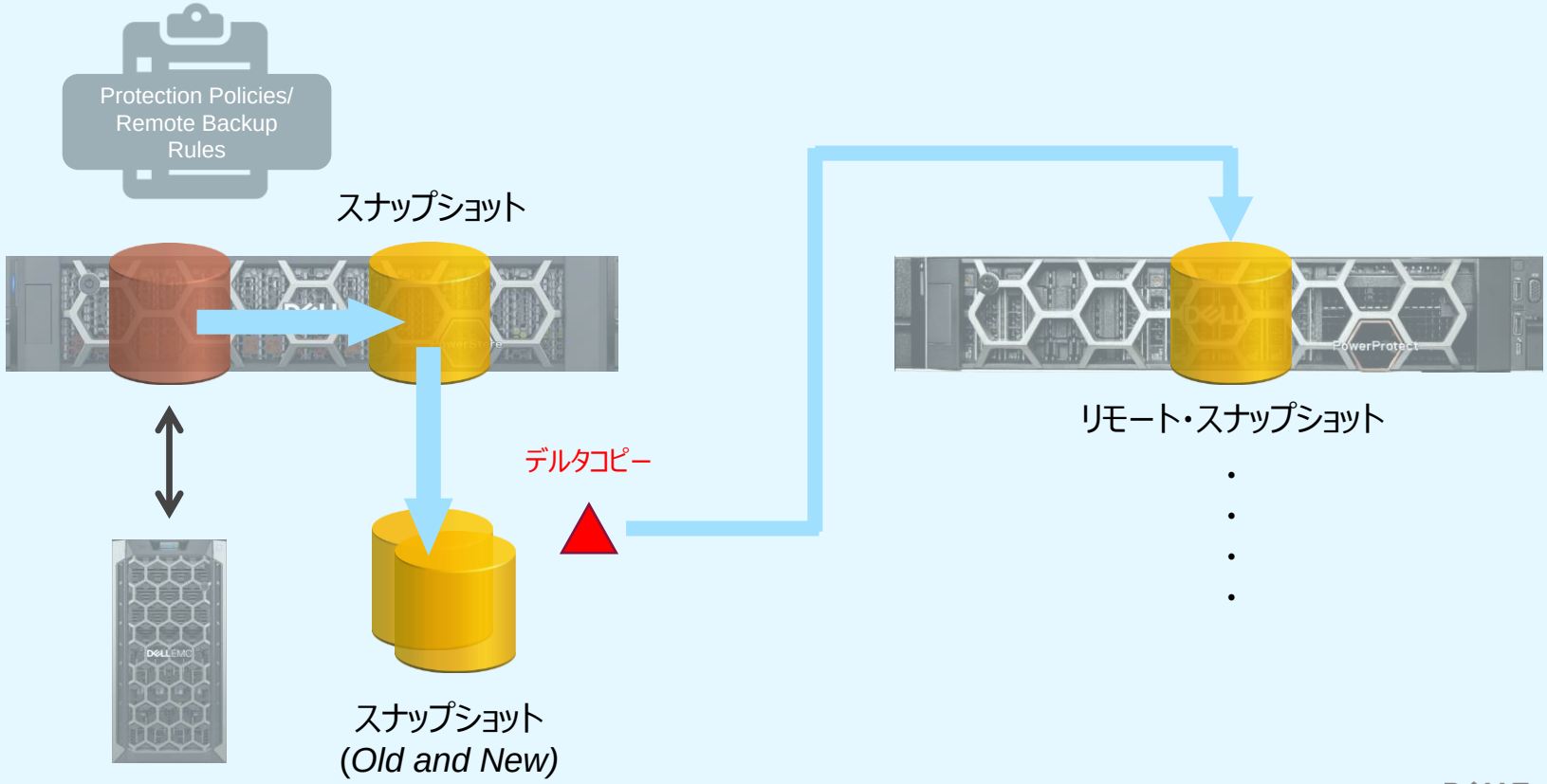
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

バックアップ・セッション – 初回（全データ転送）



© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

バックアップ・セッション – 次回（差増分データ転送）

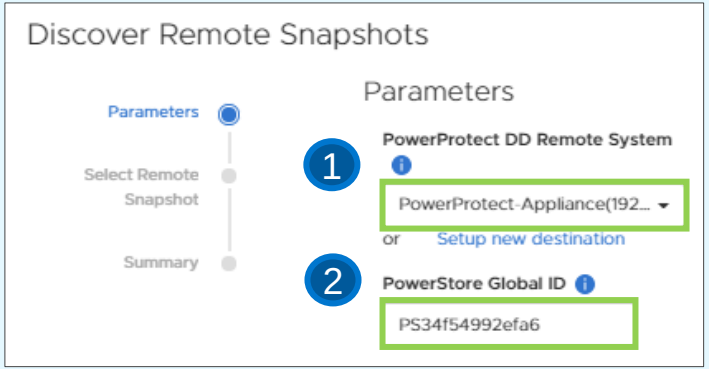


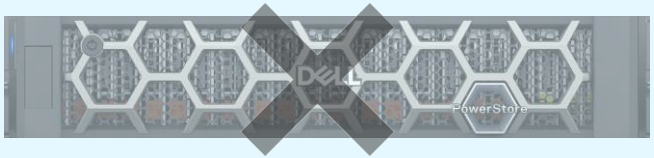
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

リトリーヴ・セッション

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

ベアメタル・リトリーヴ





3

リモート・スナップショット

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

インスタント・アクセス・セッション

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

セルフサービス型バックアップが可能に

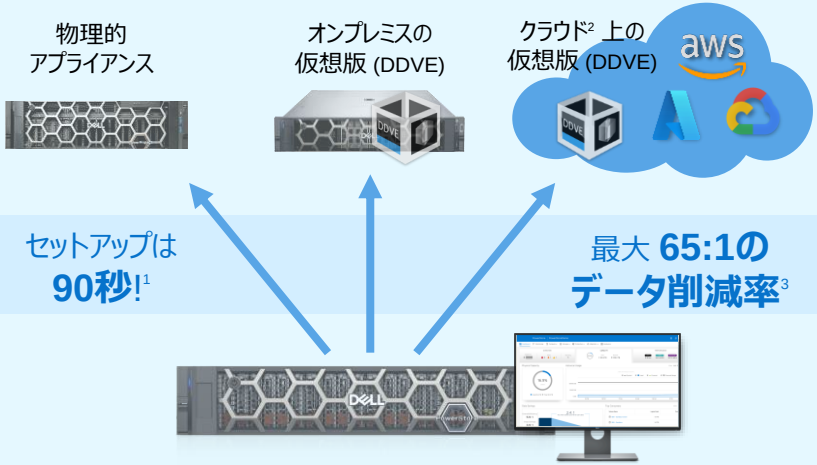
PowerStore Protect DD のネイティブ統合により PowerStore自身でバックアップをコントロールできる

(PowerProtect DDの) フォームファクターを問わず

物理的
アプライアンス

オンプレミスの
仮想版 (DDVE)

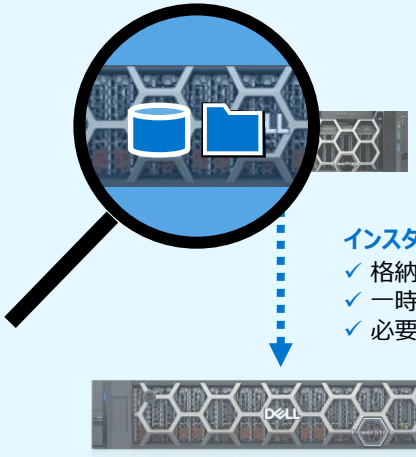
クラウド[2] 上の
仮想版 (DDVE)



セットアップは
90秒![1]

最大 **65:1の**
データ削減率[3]

簡単できめ細かいデータ リカバリー



同一または異なる
PowerStoreに
復元可能

インスタントアクセス[4]

- ✓ 格納しているスナッショットの検査
- ✓ 一時的なマウント
- ✓ 必要なデータのみを復元

スケジュール、バックアップ、検出、データ取得をマニュアル作業またはリモートで事前定義したルールに基づき実行可能

1 –デル・テクノロジーズ社内分析に基づく（2023年3月） 2 – AWS認定済み、AzureおよびGoogle Cloud申請中。現在DDVEはAWS, Azure, Googleで利用可能。
3 –論理容量は、最大50倍の重複排除 （「DD3300」）およびTBあたり論理容量が通常30%増加する追加のハードウェア支援データ圧縮による通常65倍の重複排除 （「DD 6400」「DD 6900」「DD 9400」「DD 9900」）に基づく。
4–現在Instant AccessはVMFSデータストアをサポートしていません。VMFSは2023年下半期よりサポート開始の予定です。現行のリリースでも、VMFSデータストアはPowerStore Managerを使用して取得を実行できます。

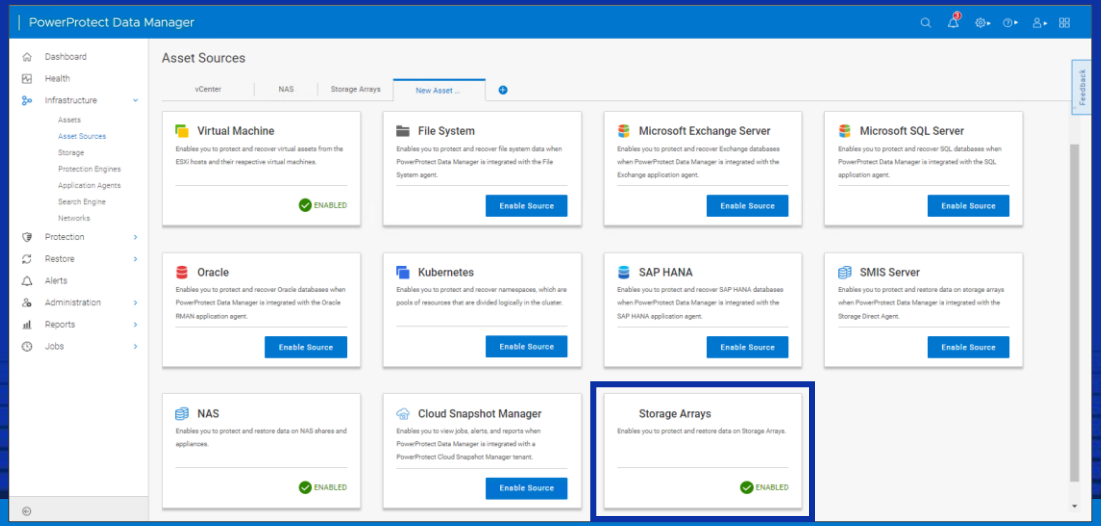
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

次世代データ保護・管理ソフトウェア：

PowerProtect Data Manager

信頼できる保護およびリストア
運用のシンプルさ



ソフトウェアデファインド データ保護プラットフォーム

VMware 仮想マシンの：

超低遅延

バックアップ

VADP いらず！

Transparent Snapshot
(T-SNAP)

NASストレージの：

超疎結合

バックアップ

NDMP いらず！

Dynamic NAS
(D-NAS)

Dell ストレージとの：

超密連携

バックアップ

バックアップ SWいらず！

Storage Direct

最新版19.14 でサポート

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

マルチクラウド時代のデータ保護
Dell APEX Protection

DELL Technologies

デル・テクノロジーズのデータ保護：
提供する価値 (Value Proposition) とは？

Modernize

(モダナイズ：最新鋭化)

データ保護にまつわる：

テクノロジーや仕組みのトランスフォメーションによる効率化、マルチクラウド化

Energize

(エナジャイズ：省エネ化)

データ保護にまつわる：

アーキテクチャーや効率性を高め、エネルギー消費を抑制

Cyberize

(サイバライズ：復旧の強靭化)

データ保護にまつわる：

各種プロセスや仕組みの危機耐性 (レジリエンス) をより強靭に

実現可能なのは：独自の高効率 重複排除テクノロジーがあるから

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

マルチクラウド時代を見据えたオファリング提供

同じアウトカムを複数の導入オプションで

**オンプレミス
での導入**

**マルチクラウド化を見据えた
サービスとしての提供**

**パブリッククラウド
への導入**

オペレーショナルな復旧とサイバー有事の復旧を合わせて実現する
最新鋭データ保護を提供し、**サイバーレジリエンスとビジネス継続性をより強固に**

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies | A P E X

世界で最も包括的なAs-a-Serviceポートフォリオを提供

ストレージ	サイバーリカバリー データ保護	コンピュート&HCI	クラウドプラットフォーム	デバイス	カスタム	管理ツール
APEX Data Storage Services	APEX Cyber Recovery Services	APEX Compute	APEX Cloud Platform for Microsoft Azure (Azure)	APEX PC as-a-Service	APEX Flex on Demand	APEX Console
APEX Block Storage for Public Cloud (aws)	APEX Backup Services	APEX Private Cloud	APEX Cloud Platform for Red Hat OpenShift (Red Hat)	APEX Managed Device Service	APEX Data Center Utility	APEX Navigator for Multicloud Storage
APEX File Storage for Public Cloud (aws)	APEX Protection Storage for Public Cloud (aws)	APEX High Performance Computing	APEX Cloud Platform for VMware (vmware)			APEX Navigator for Kubernetes
			APEX Hybrid Cloud for VMware (vmware)			

日本提供済み

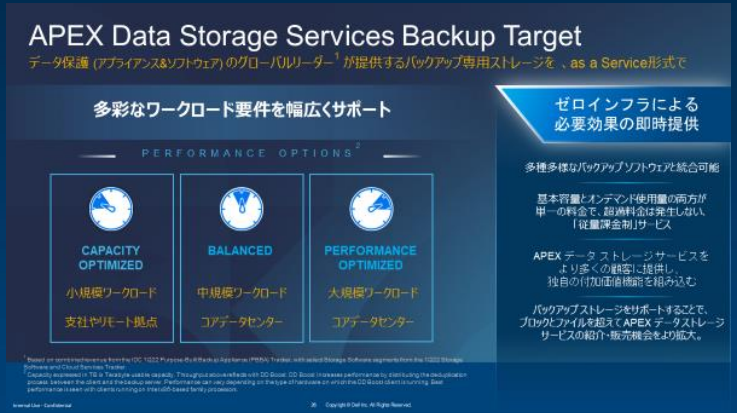
Dell Technologies Worldにて新発表

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

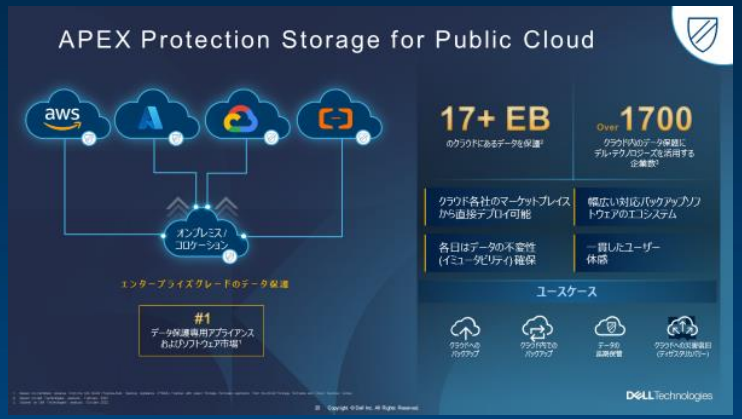
データ保護のマルチクラウド化を促進する：
新たなDell APEX データ保護オファリングの発表

APEX Data Storage Service Backup Target



オンプレミスのバックアップ専用ストレージを
as a Service モデルで提供

APEX Protection Storage for Public Cloud



パブリック クラウドで利用可能な
バックアップ専用ストレージの提供
(従来製品のリブランド)

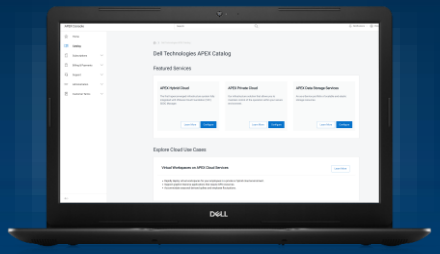
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

Dell APEX Data Storage Services

Dell APEX Console

Storage

Dell APEX Data Storage Services



Dell APEX Console
を使ったセルフサービス

スケーラブルで弾力性のあるストレージポートフォリオから簡単に選択

データサービス	管理オプション	設置場所	パフォーマンスレベル	ベース容量	利用期間
☑ ファイルサービス	☑ デルによるインフラ管理	☑ データセンター	○ キャパシティ重視	Base Capacity (TB)	○ 1 年
○ ブロックサービス	○ お客様によるインフラ管理	○ コロケーション	☑ バランス重視	100	○ 2 年
○ バックアップターゲットサービス (NEW)			○ パフォーマンス重視	Min: 50	☑ 3 年
					○ 4 年
					○ 5 年

NEW

プランニングとプロビジョニングの時間を最大 **86%** 短縮

ストレージコストを最大 **45%** 削減、オーバープロビジョニングを回避

予測される投資収益率は**129%**にも達します

インフラではなくお客様が手にする成果にフォーカス

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

APEX Data Storage Services Backup Target

カスタマーマネージド対応

データ保護 (アプライアンス&ソフトウェア) のグローバルリーダー[1] が提供するバックアップ専用ストレージを 、as-a-Service形式で

PERFORMANCE OPTIONS[2]

	CAPACITY OPTIMIZED	BALANCED	PERFORMANCE OPTIMIZED
性能(スループット)	Up to 33 TB per hour	Up to 57 TB per hour	Up to 94 TB per hour
最小容量値	25.5 TiB	51.1 TiB	51.1 TiB
最大容量値	153.2 TiB	408.6 TiB	817.2 TiB

コアからリモートにわたるクリティカルワークロードのデータを確実に保護

- 多種多様なバックアップ ソフトウェアと統合可能
- 高性能 (スループット)、高いデータ圧縮率、高度な重複排除
- 読み込み・書き込み時のデータ検証
- 社内の IT ガバナンス ポリシーと厳格な規制基準の準拠に大きく寄与

データ非脆弱性アーキテクチャー (DIA)　**エンド ツー エンドのデータ検証**　**65:1のデータ削減を実現する重複排除**[3]

[1] Based on combined revenue from the IDC 1Q22 Purpose-Built Backup Appliance (PBBA) Tracker, with select Storage Software segments from the 1Q22 Storage Software and Cloud Services Tracker.
[2] Capacity expressed in TB is Terabyte usable capacity. Throughput above reflects with DD Boost. DD Boost increases performance by distributing the deduplication process between the client and the backup server. Performance can vary depending on the type of hardware on which the DD Boost client is running. Best performance is seen with clients running on Intel x86-based family processors.
[3] Based on Dell internal testing and field telemetry data, March 2022. Actual results may vary.

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

ご検討時の留意事項

- サイジング項目に関しては、従来からのオンプレ (CAPEX) と同じです
- ただしADSS他サービス (Block/File) と同じく、諸条件(契約等)・制約事項には注意が必要
  - 凡例）ダークサイト運用を希望されるお客様には提案困難
  - カスタマイズされた構成や網羅されない機能が必要なケースはFlex on Demand (FoD) を活用 /etc.
- 初期リリースは**「Customer Managed」のみ**で提供 ※「Dell Managed」のリリースは現在検討中
- おおそよ **20TB以上** (＋向こう数年の増加あり) あたりが Backup Target ご検討の目安
  - 20TB未満の場合：Dell APEX Backup Services Hybrid Workload サービス、
    またはオンプレミス CAPEX or FoD の DD3300, DD6400, DM5500など ご検討を推奨

大事なのは：

「デルが」提供する「クラウド (APEX Outcome と Custom)」という選択肢のご提示

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

Dell APEX Protection Storage for Public Cloud

エンタープライズデータ保護

#1
データ保護アプライアンスと
ソフトウェア分野で首位[1]

Dell PowerProtect DD

17+ EB
17EBを超えるデータが
クラウド上で保護されている[2]

Over 1700
1700社を超える企業が、
クラウド上のデータ保護に
デルテクノロジーズを信頼[3]

- クラウドマーケットプレイスから直接デプロイ
- 幅広いバックアップアプリケーションエコシステム
- データ不変性の確保
- 一貫したユーザーエクスペリエンス

ユースケース

- Backup to cloud
  クラウドへのバックアップ
- Backup in cloud
  クラウド内でのバックアップ
- 長期的な保持
- クラウド災害復旧

1. IDC 4Q22 Purpose-Built Backup Appliance (PBBA) Trackerの収益と4Q22 Storage Software and Cloud Services Qviewの一部のストレージソフトウェアセグメントを合わせたものに基づく
2. Dell Technologiesの分析（2023年2月）に基づく
3. Dell Technologiesの分析、2022年10月に基づく

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

マルチクラウド仕様な柔軟性と堅牢性

- デル・テクノロジーズのデータ保護ポートフォリオ

Software

次世代データマネジメントと包括的なデータ保護のコントロールプレーン機能

Target Appliances

デルおよびサードパーティバックアップソフトウェアに対応する堅牢なバックアップ専用アプライアンス

Software-Defined Appliances

オンプレ、クラウドを問わないバックアップ専用スレージのソフトウェアデファインド版

Integrated Appliances

デルのデータ保護ソフトウェアとストレージを1台のアプライアンスで実現するオールインワンタイプ

As a Service

オンデマンドで拡張な従量課金型のデータ保護as-a-Service

マルチクラウド仕様

aws　Microsoft Azure　Google Cloud　vmware Cloud　DELL APEX

モダンなセキュリティを備えた堅牢性

システムそのものと格納データを防御する

サイバーレジリエンスを強固にする

セキュリティの複雑性を乗り越える

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

マルチクラウド時代の実現へ
Dell PowerFlex

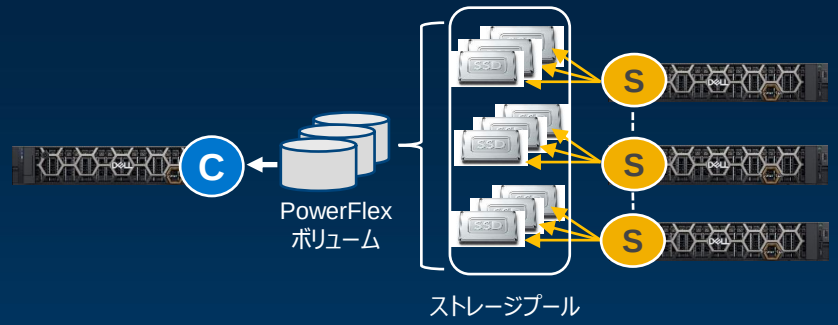
DELL Technologies

Dell Technologies World 2023
Day 1 Keynote Session

*“PowerFlexはマルチクラウドのために作られたソフトウェアデファインドインフラで、比類ないパフォーマンスと
スケーラビリティを提供します。オンプレミスやパブリッククラウドで、あらゆるハイパーバイザーや
コンテナプラットフォームと一緒に、コンピュートとストレージを独立して、あるいは一緒に拡張することが可能です。”*

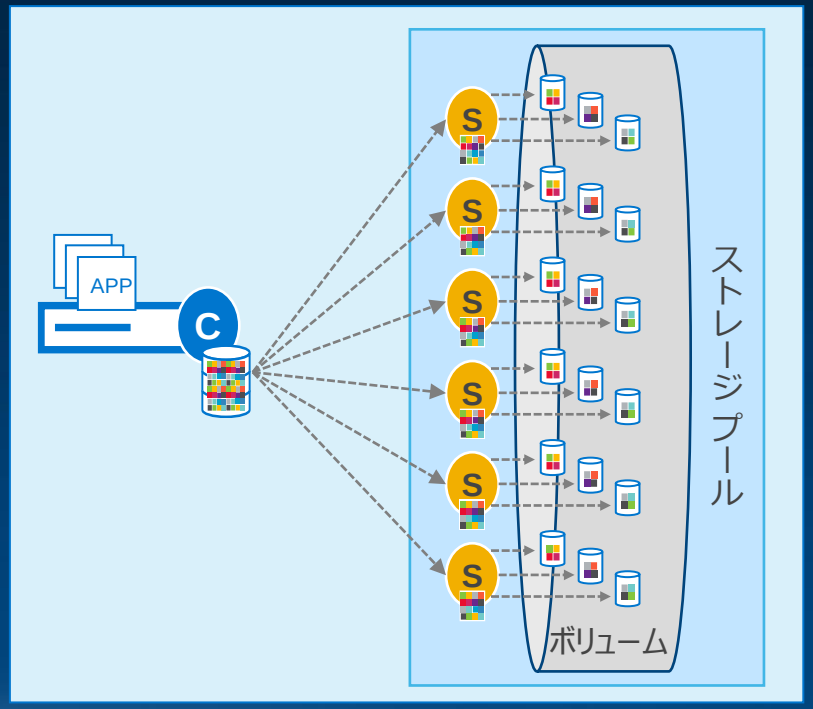
PowerFlex – ソフトウェア デファインド インフラストラクチャー

理論的な性能制約なし



- ソフトウェア コンポーネント
  - SD**S**: ストレージモジュール
    - ✓ ローカル ディスクを集約して他のSDSノードと統合し、仮想プールを作成
    - ✓ ボリューム = プール容量の一部
  - SD**C**: ストレージ クライアント
    - ✓ クライアントホストにインストール
    - ✓ ボリュームをホストにマップ

分散データレイアウト・大量並列処理による
圧倒的高性能

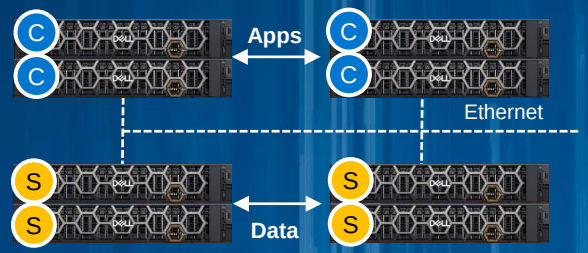


© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

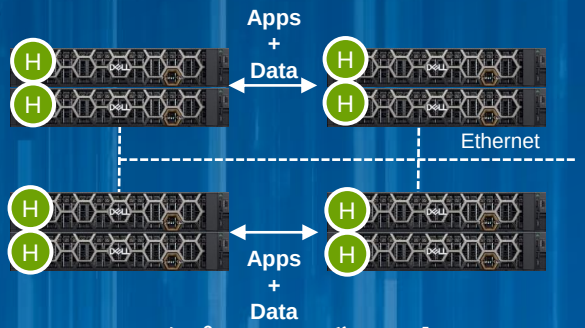
PowerFlex – 柔軟なインフラ構成

制限なしでデータセンターを進化させる



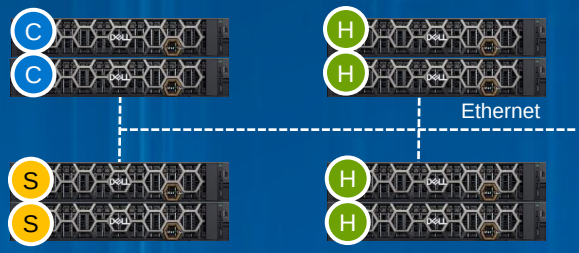
2階層型

Compute and Storage



ハイパーコンバージド (HCI)型

Compute and Storage



混在型

コンピュートとストレージに
独立した拡張性を提供

インフラストラクチャを拡張
するための統一された
ビルディング・ブロック

進化(変化)に合わせて
アーキテクチャーを組み合わせる
柔軟性

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

デル・テクノロジーズのビジネスを支える共通ストレージ プラットフォーム

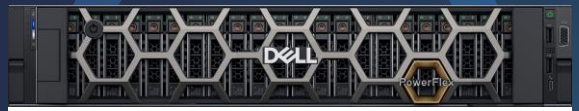
20%

Dell vSAN on VxRail & vSAN Ready Nodes

展開が容易なターンキー ソリューション

より小さなストレージ フットプリントを必要とするWebおよびアプリケーションベースのワークロード

60%



Dell PowerFlex

高性能・大容量ワークロードのための共通ストレージ プラットフォーム

より大規模で柔軟なストレージ フットプリントを必要とする仮想ワークロード、データベース、データサイエンス

20%

Dell PowerMax

高度なデータサービスを実現するハイエンド ストレージ ソリューション

CPU、メモリ、ストレージの要件が極めて大きいコアアプリケーションやデータベース向けの高度なデータサービス

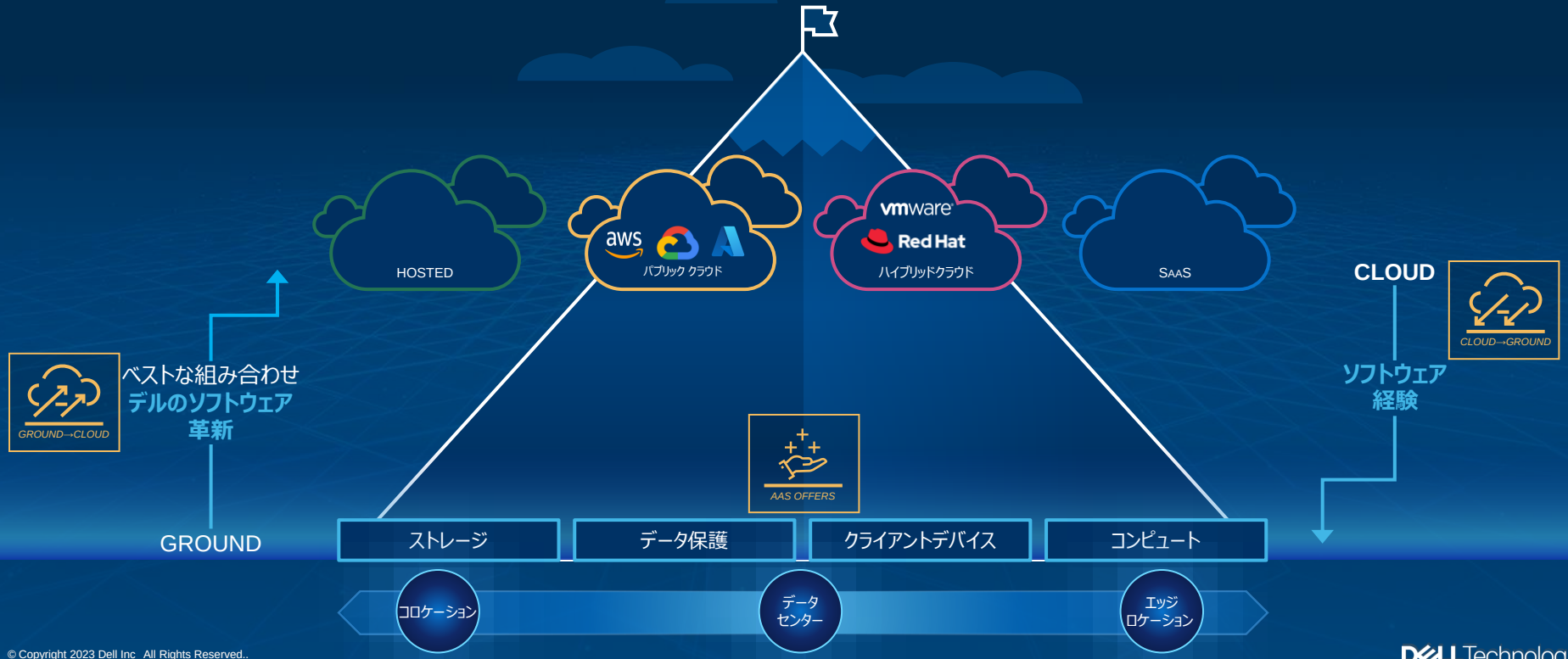
Dell ITは、Dell自身のITトランスフォーメーションのためにPowerFlexを選択

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies | A P E X

マルチクラウドバイデザインを活用
信頼できるテクノロジーで、シンプルなクラウドエクスペリエンスを実現

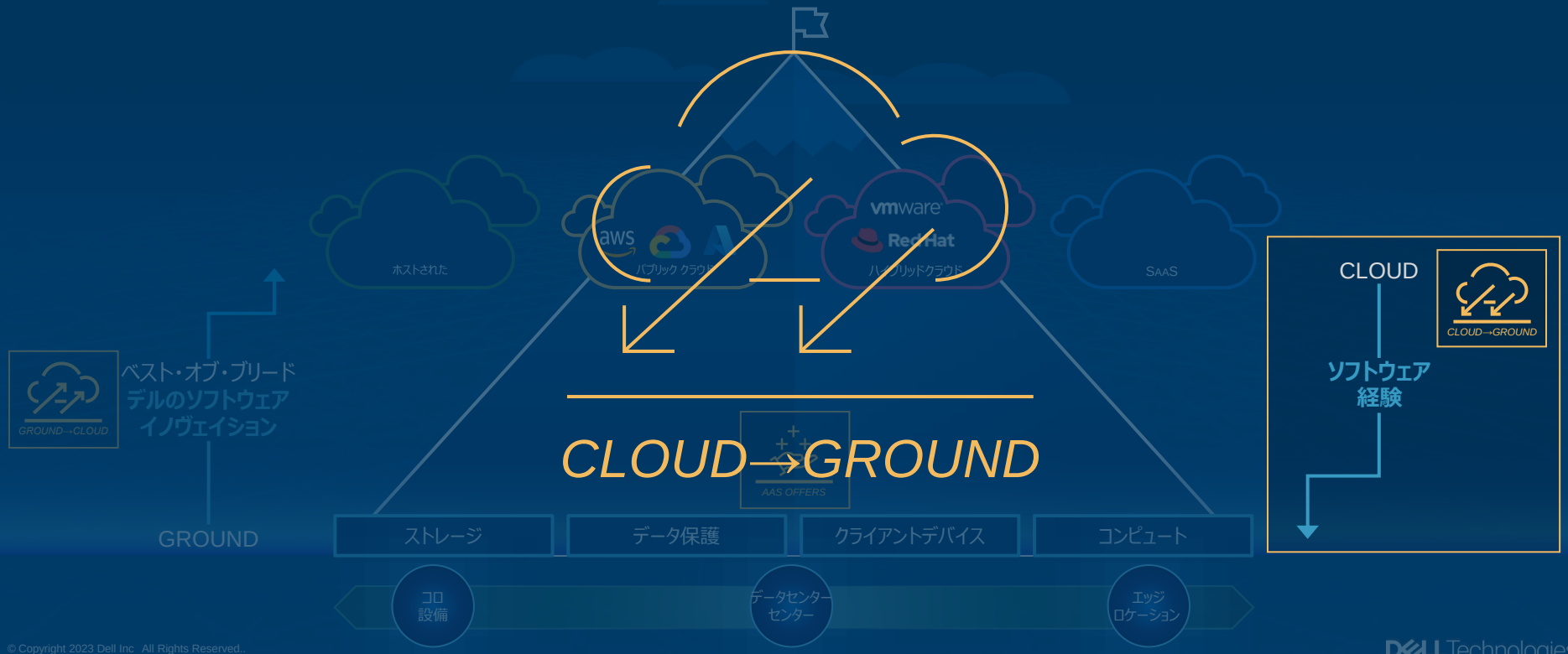


© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies | A P E X

マルチクラウドバイデザインを活用
信頼できるテクノロジーで、シンプルなクラウドエクスペリエンスを実現



© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

Copyright © Dell Inc.All Rights Reserved.

DELL Technologies

Dell APEX Cloud Platforms

自由なハイブリッドクラウドイノベーションを実現

2023年後半提供予定

- オンプレミスにクラウドエコシステムを拡張し、最適化する
- 共通プラットフォームとオートメーション
- 使い慣れた運用・開発者体験
- マルチクラウド環境にわたって、データとアプリケーションの柔軟な配置を拡張
- 一貫したガバナンスとコンプライアンスを実現

PowerFlexをベースとした Dell SDS

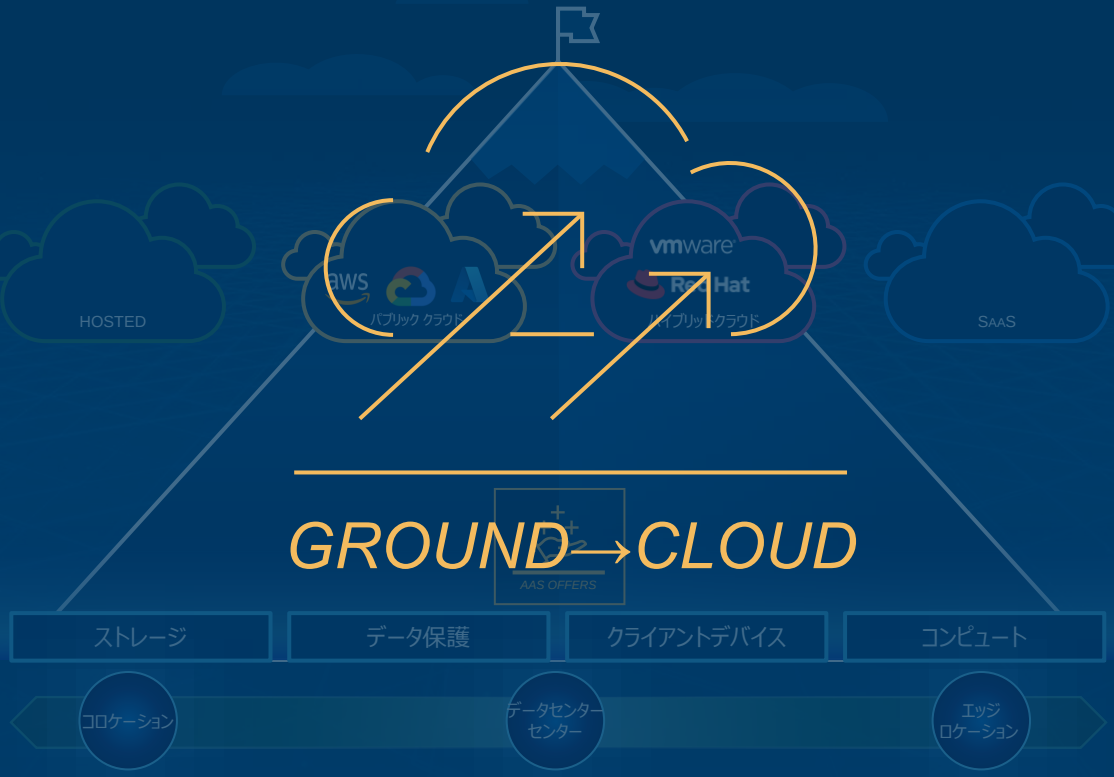
選択 | 一貫性 | コントロール

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies | A P E X

マルチクラウドバイデザインを活用
信頼できるテクノロジーで、シンプルなクラウドエクスペリエンスを実現

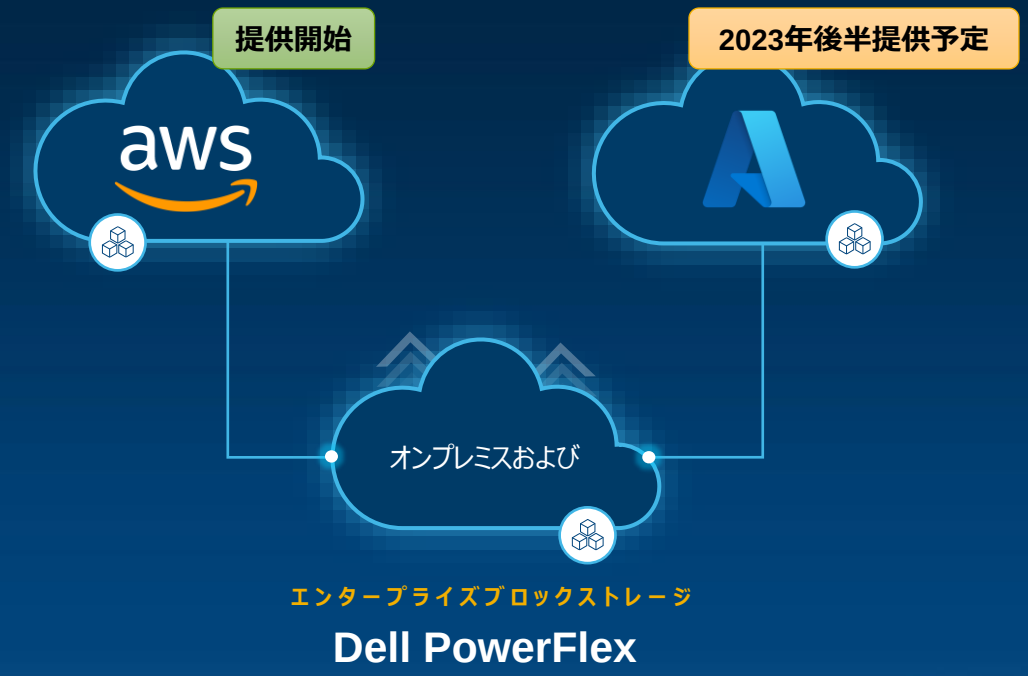


© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

Copyright © Dell Inc.All Rights Reserved.

DELL Technologies

Dell APEX Block Storage for AWS and Azure
(旧PowerFlex cloud storage)



- 究極のパフォーマンス
- 柔軟なデプロイメント
- リニアなスケーラビリティ
- Multi-AZ 対応の冗長性

ユースケース

データベース　コンテナ　データ分析　仮想化基盤　ストレージ統合

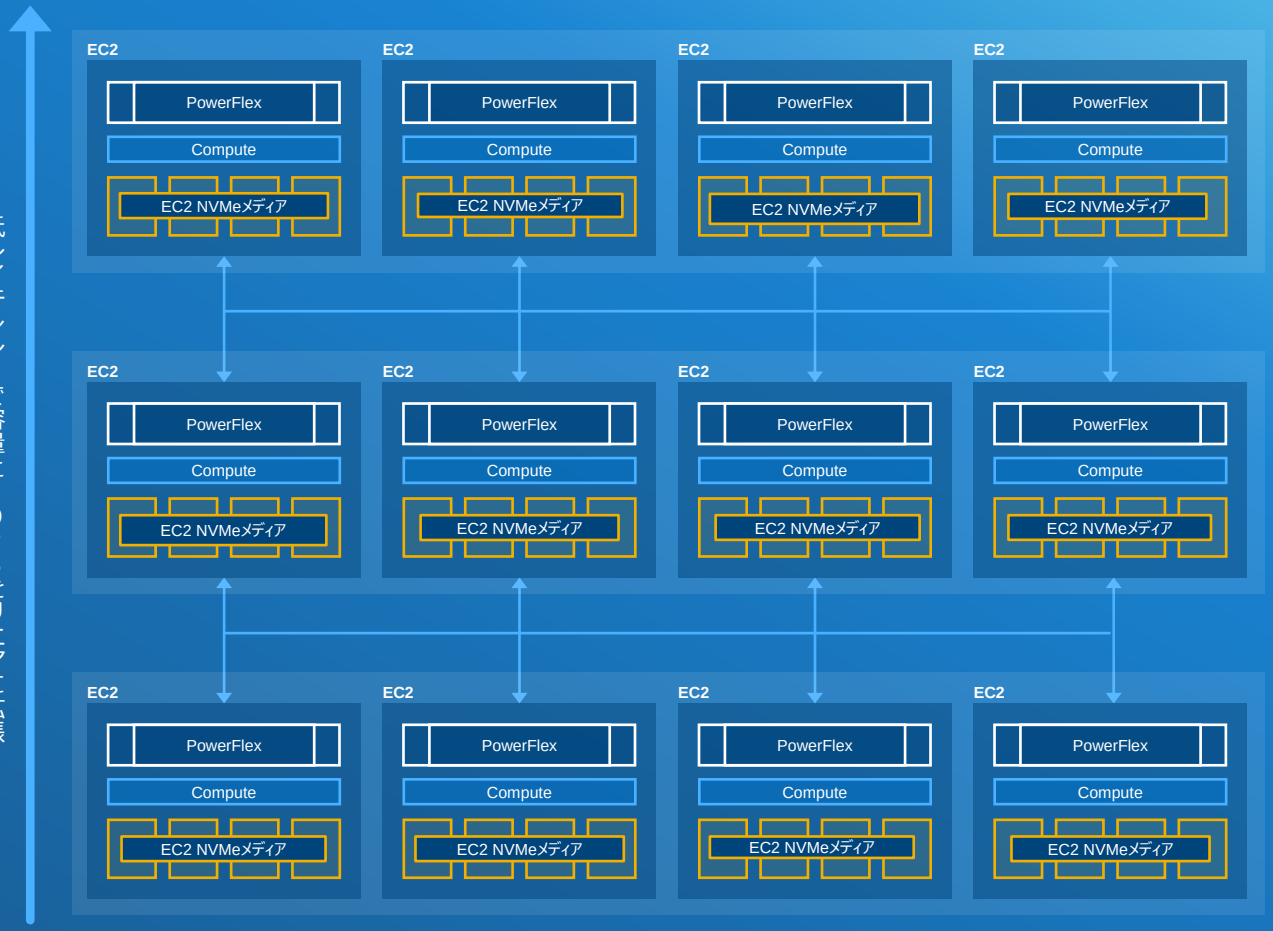
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

APEX Block Storage

クラウドに対応した設計

- EC2 コンピュートインスタンスにPowerFlexソフトウェアを配置
- 最小3ノードから
- EC2インスタンスを追加することでリニアに拡張可能
- 性能上の制約なし
- PowerFlexのネイティブの機能を追加コストなく
  - ✓ シンプロビジョニング
  - ✓ スナップショット



© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

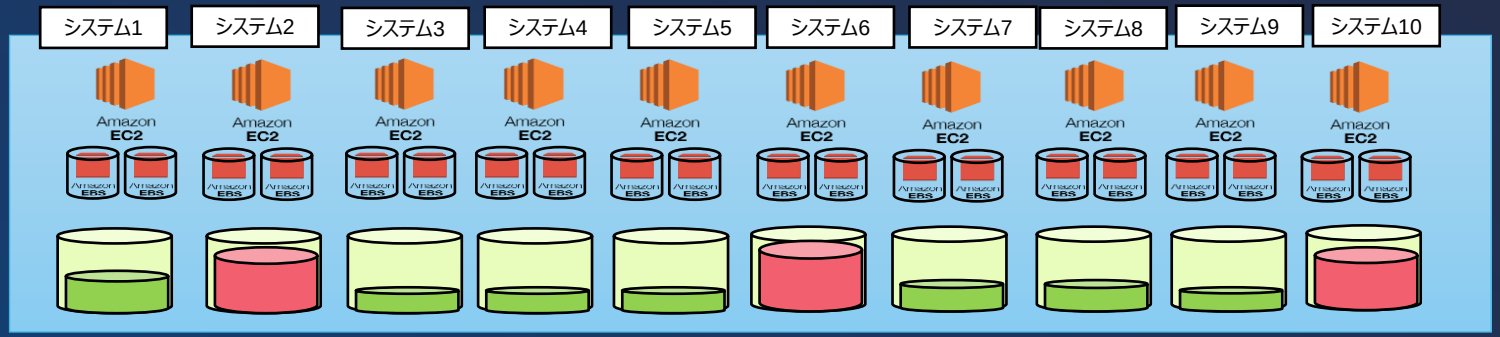
DELL Technologies

APEX Block Storage – 無駄のないシステム統合の実現

サイロ化による性能・容量偏りの課題を解決

一般的なクラウドストレージサービスの場合

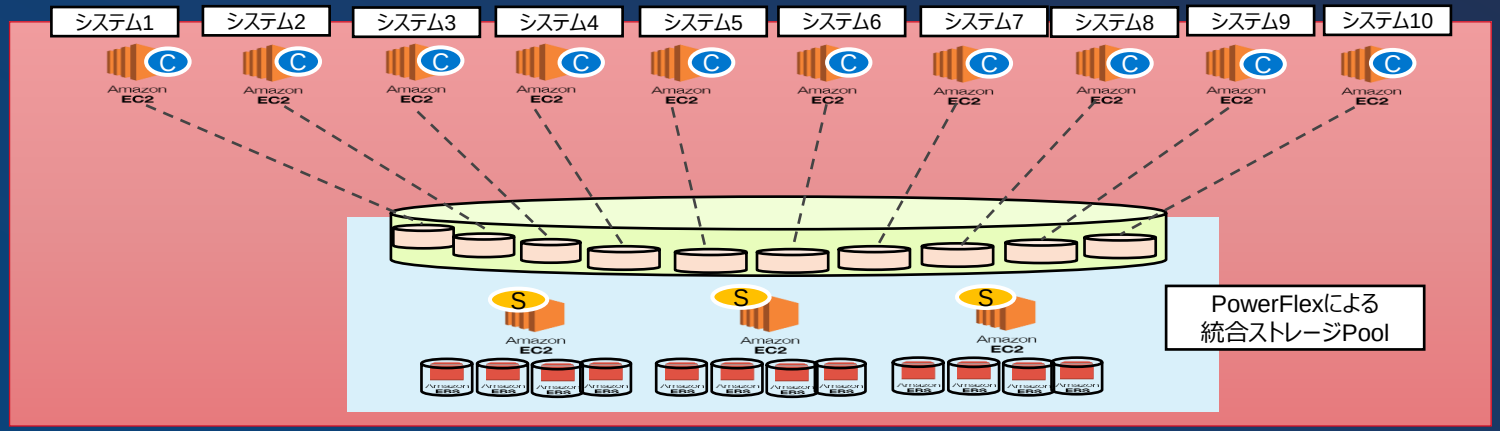
- 性能、容量制約によるサイロ化
- 非効率な容量・性能利用
- システム毎の煩雑な運用管理



APEX Block Storageであれば

APEX Block Storageの場合

- 性能の制約なし
- 柔軟、容易に拡張可能な性能と容量
- 統合による大幅な運用効率の向上

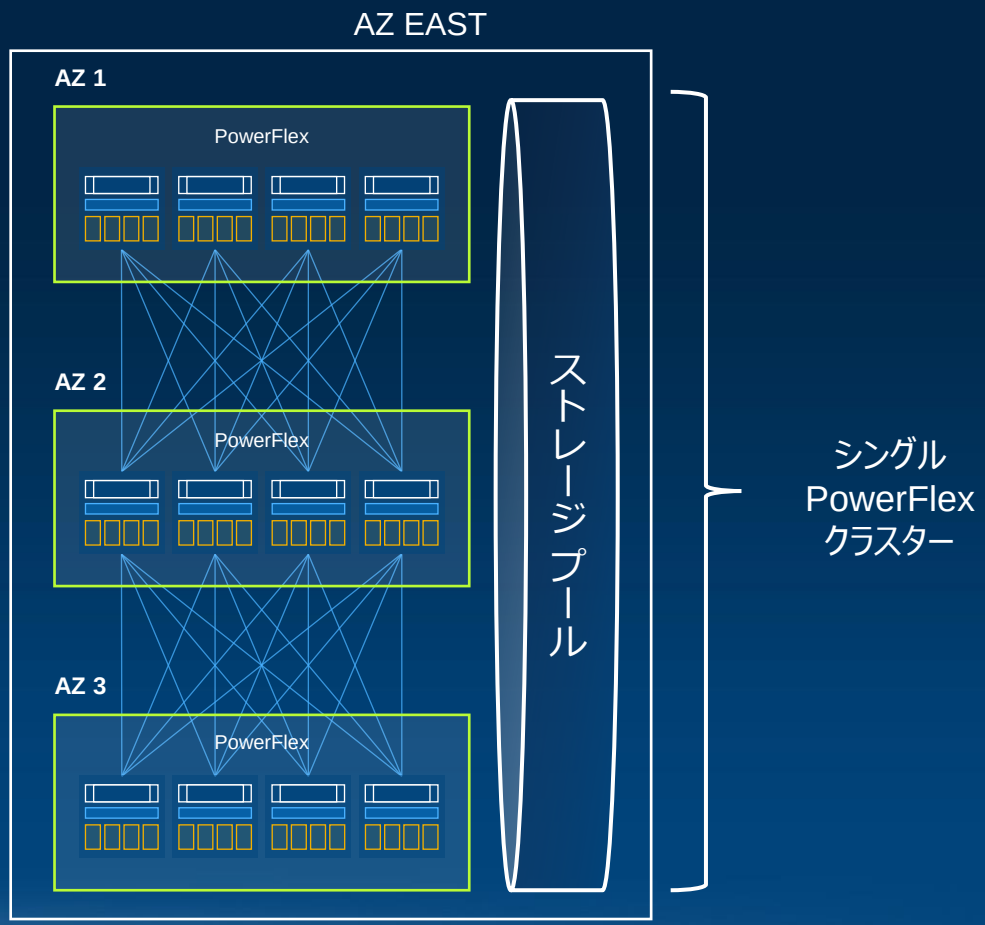


© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

APEX Block Storage
マルチAZによる耐障害性

- PowerFlex Fault Set アーキテクチャーを採用
- インスタンスやAZの障害を許容
  - データチャンクはAZを跨ってミラー配置
- AZ間で容量と性能を分散
- レスポンスタイムとIOPSの性能特性を維持
- 迅速なリビルド
  ※本来からのPowerFlexの特長



© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies | A P E X

マルチクラウドバイデザインを活用
信頼できるテクノロジーで、シンプルなクラウドエクスペリエンスを実現

GROUND→CLOUD

CLOUD→GROUND

エンタープライズ
ソフトウェアデファインドストレージ
Dell PowerFlex

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

Copyright © Dell Inc.All Rights Reserved.

DELL Technologies

今さら聞けない、いや！聞いて熟知することで圧倒的優位性をもってご提案いただくことが可能になる！

Dell Technologies 案件登録(DR/Deal Registration) ルールのご案内

DELL Technologies

IceBreak

簡単な自己紹介

Dell Technologies 歴　2年目

名前　　：稲田　健二（いなだ　けんじ）
役職　　：パートナーアカウントマネージャー

茨城県生まれ、沖縄からやってきました。
趣味はサウナ、子供が3人いますので、
母性たっぷりにパートナーの皆さんに
有益な情報を情熱的に発信していきます！
よろしくお願い致します！

Dell Technologies 14年目

名前　　：加藤　光（かとう　ひかる）
役職　　：インサイドパートナアカウントマネージャー

宮崎生まれ宮崎育ち。趣味は家庭菜園とランニング。
よく滑舌が悪いといわれますが、熱い気持ちをもって情報をお届けします！

© Copyright 2023 Dell Inc　All Rights Reserved..

DELL Technologies

Role & Responsibility

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

これは絶対抑えて欲しい、案件登録の心得！

Point ①

申請～承認されると、特価の権利を獲得！！

- ・他商流での特価提示ができなくなるため、圧倒的な価格優位性を確保
- ・ハイタッチも直接お客様に特価を出すことが原則できなくなります。

Point ②

登録時のキーワードは、「先行着手 かつ プライム提案 」

- ・お客様との関係の深さではなく、一番早く申請したか？

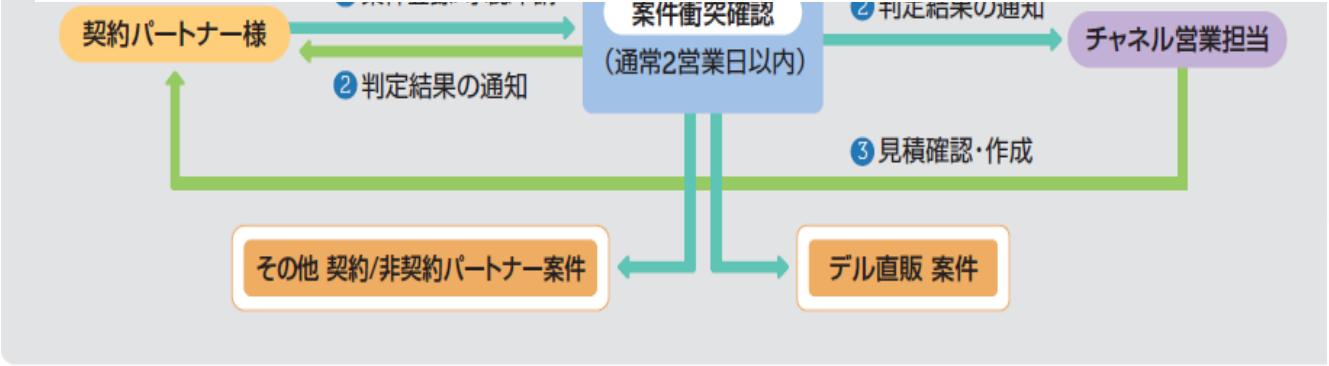
© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

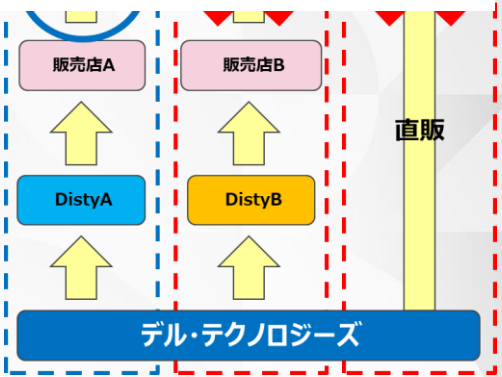
DELL Technologies

案件登録(DR/Deal Registration)申請について

- ☑ デル・テクノロジーズからの**提示額**が**20,000ドル(約250万円)以上の案件**にのみ特価適用可能
- ☑ 案件の衝突管理は公正公平を保つ為にも、営業以外の専門部門にて管理
- ☑ 衝突管理の判断要素は着手順のみ。
  （ハイタッチ営業の有無、過去実績は考慮されません）

弊社が案件登録（特価をご提供する）するのは、
先行着手 かつ Prime提案をいただく1社様のみにご提供します！





© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

案件登録に必要な情報

①エンドユーザ様名
　- 会社名、エンドユーザ担当部署・氏名・メールアドレス(未確認の場合仮で可)
②受注想定時期
③更改・導入対象システム
③製品
④台数

※重複案件か確認できない場合は、
　追加で情報を提示して頂きたい旨をご連絡します。

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

案件登録の注意点

<注意点①>

案件登録は、**Project Blockに明確化**されてます。

対象システムの製品モデル単位で案件登録がされるのではなく、

あくまでプロジェクトに対してBlockがかかります。

そのため、承認後、モデルや構成※1を変更することが可能です。 ※ 同一LOB内での機種変更程度であれば変更が可能となります。

<注意点②>

パートナー様がご自身での案件登録前に、デル・テクノロジーズのハイタッチ営業へ案件相談し、

ハイタッチ営業が案件登録をした場合は、そのプロジェクトにおいて案件登録が承認されたことにはならず、

デル・テクノロジーズからエンドユーザ様への直販を含めた複数の商流に特価見積りを提示可能になってしまいます。

(デルのハイタッチ営業へコンタクト頂く前に、必ず案件登録をお願いします。)

<注意点③>

案件登録の承認後、見積りを提示していない、他メーカーが優位になるような提案をしている、

進捗状況をご連絡頂けない等の状況が確認された場合は、**案件登録の取り消しの対象**になります。

弊社の案件対応者との協業を進めていただけましたら幸いです。

<注意点④>

案件登録の有効期間90日間で、90日以内に確定しない案件は180日間まで延長可能です。

180日間経過すると、有効期限切れとなり、新規登録が必要になります。

© Co

こんな時ってどうなるの！？ ①

<どうなるの？ ①>

非承認になったら
一巻の終わり
でしょうか・・？

衝突管理はシステムで行っているものなので、入力内容などに応じて自動で非承認になる場合もあります。

また、ハイタッチ登録案件で
非承認になった場合もパートナー様と協業する交渉余地もあるので、適宜ご相談ください。

<どうなるの？ ②>

EU様からRFP配布で
同日各社から一気に案件登録申請が来た場合は？

あくまで
先行着手・Prime提案。

RFP策定前からご相談を受けており、他社製品の提案は行わない場合は、その時点で案件登録をお願いします。

※有効期限管理は必須

<どうなるの？ ③>

優先権を持つA社はプロジェクトの一部がDell、B社はAll Dell宣言。
その場合は？

あくまで
先行着手・Prime提案。

ソリューションごとではなく、プロジェクトごとに案件管理を行うため、A社がDell製品をしっかり提案いただいてる限り、権利は守られます。

<どうなるの？ ④>

A社が優先権保持、DellをPrime提案しているが、EU様より各社フラットで提案せよと言われた？

あくまで
先行着手・Prime提案。

但し、お客様のご意向で、1番手であるA社にお断わりを入れ、納得されたエビデンスがある場合に限り、A社から当社への申告をもってフラット提案に応じる場合があります。

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

こんな時ってどうなるの！？ ②

<どうなるの？ ⑤>

販売店様とお客様の間にお客様の子会社等が商流におり、やりとりをしているときの登録は？

案件登録の際のEU様名は、**導入機器を資産として持たれるお客様**になります。

<どうなるの？ ⑥>

延長漏れで別商流で特価を取られちゃった場合はどうなる？

延長漏れの状態は案件未登録になるので、新たに先行着手とみなされ、別商流の案件登録となります。

有効期限の管理は十分注意してください！

<どうなるの？ ⑦>

案件登録した案件を受注し、同プロジェクトで追加発注が必要になったけど、また案件登録が必要？

一度受注した案件で、その案件において新たに発注が必要な場合は、新規の案件登録が必要です。

<どうなるの？ ⑧>

A社が優先権を保持、B社が元々Dell製品を導入したパークだけどという場合は？

あくまで
先行着手・Prime提案。

既存ベンダー様であれば、テックリフレッシュプログラムの活動に則り、アクション、報告、案件登録申請をいただけていれば既得権をお守り致します。

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

(参考) Dell Technologies: テックリフレッシュプログラム

～ 貴社経由の貴重な販売実績を、確実に貴社にてDell Technologies製品で更新していただく為に ～

◆テックリフレッシュとは？

- 過去販売頂いた旧製品(Dell/EMC)を、最新のDell Technologies製品に機器更新して頂く営業活動を「テックリフレッシュ」と呼んでいます。

◆テックリフレッシュの実施方法は？

- 過去販売頂いたサーバー、ストレージ製品の保守契約が切れる前に、対象機器のリストをパートナー様にご共有致します。

  ※毎四半期、３四半期後に保守満了する機器を対象としています。但しEOSLは加味せず、契約時の保守契約満了日を基準としています。
- 対象機器リストを元に、パートナー様からお客様に対象機種の機器更新についてご提案頂きます。
- 当期末中に状況精査、Replace計画、保守延長などの情報登録をされない場合は、ハイタッチへ案件優先権が移管されます。
- パートナー様からの機器更新のご提案によって、実際にストレージ製品のテックリフレッシュを実施頂き、受注された場合に、貴社に追加のリベートをお支払いします。

各主管部ご担当様と密に連携頂き、
貴社の既得権は確実に貴社で更新を戴けるよう
プログラムを理解の上、ご推進お願い致します！

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

最後に

- お客様から見積り依頼、案件相談があったら、脊髄反射的に案件登録(DR)をお願いします！
- 案件登録(DR)は特価の権利、パートナー様の利益や既得権を確実にお守りする鉄の掟です。

▼

案件登録(DR)を正しく理解・活用し、
競合との圧倒的優位性を持ち
圧倒的な勝利を勝ち取りましょう！

© Copyright 2023 Dell Inc All Rights Reserved..

DELL Technologies

DELL Technologies